

◆ 学 位	学 位 名	修士 (英語教授法) シドニー大学	修士 (言語学) 筑波大学
	取得方法	課程 平成 18 年取得	課程 平成 23 年取得
◆ 学 歴	大 学	同志社大学 文学部 英文学科 平成 16 年卒業	
	大 学 院	シドニー大学大学院 Faculty of Education and Social Work, Graduate Certificate in TEFL 平成 17 年修了 [with Merit] シドニー大学大学院 Faculty of Education and Social Work, Master of Education in TESOL 平成 18 年修了 [with Merit] 筑波大学大学院 人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻 博士前期課程 平成 23 年修了 同志社大学大学院 文学研究科 英文学・英語学専攻 博士後期課程 平成 29 年 3 月単位取得退学 (英語学) [博士後期課程 若手研究者育成奨学金 奨学生 (平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月)]	
◆ 学 内 職 務 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ グローバル教育副センター長 ▪ グローバル化構想専門部会主査 ▪ 英語教育部会員 ▪ 学部改革委員・教育実習関連委員 ▪ キャリア委員 ▪ グローバル教育 WG 主査 ▪ 英語主任 ▪ 仏教文化研究所研究員, 宗教委員 ▪ 学生支援関連業務 ▪ 教職教育・入試広報・カリキュラム・FD 関連 		
◆ 担当授業科目 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 英語科教育演習 I ~ IV ▪ 英語学特論 I (認知言語学) ▪ ビジネス英語基礎 (応用・実践) ▪ 英語学概説 ▪ 第二言語習得論 		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 中学校・高等学校教諭 1 種免許状 外国語 (英語) ▪ 中学校・高等学校教諭専修免許状 外国語 (英語) 			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
英語学	応用言語学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 語彙 ▪ 文法 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 読解 ▪ 英語教育
◆ 研究概要	認知言語学の英語教育への応用に関する研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 大学英語教育学会 (JACET) ▪ 全国英語教育学会 (JASELE) ▪ 言語文化学会 (JALC) ▪ 日本英語教育史学会 (HiSELT) ▪ 全国語学教育学会 (JALT) ▪ アジア英語教育学会 (Asia TEFL) ▪ 日英言語文化学会 (AJELC) ▪ 神戸英語教育学会 (SKELT) 		

◆ 主要著書（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
Cross-bordering People and Cross-bordering English —World Englishes for Non-native Speakers of English— International Symposium Report 2012	共編	平成 25 年 3 月	東京外国語大学世界言語社会教育センター
英語のなぜ?101 問—なぜ「完了形」が継続の意味になるの?—	共編	平成 30 年 5 月	ディーエイチシー
◆ 主要論文（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
Introduction to World Englishes at the Tertiary Level in Japan	単	平成 25 年 3 月	『越境する人と英語—日本人のための国際英語を考える—国際シンポジウム報告集 2012』, 東京外国語大学世界言語社会教育センター
An Exploration on Vocabulary Knowledge	単	平成 28 年 7 月	『言語文化学会論集』第 46 号, 言語文化学会
学習英文法における help 構文の扱いに関する一考察(2)	共	平成 28 年 7 月	『言語文化学会論集』第 46 号, 言語文化学会
Piloting M-Reader in University Communication and Literature EFL Courses: Results and Issues	共	平成 30 年 3 月	Shitennoji University Bulletin, Vol. 65
Exploring the Use of Classroom English Expressions by EFL Teachers in Japan: A Primary Focus on the Distinction Between Singular and Plural Nouns	共	平成 31 年 1 月	『KELT(Kobe English Language Teaching)』第 34 号, 神戸英語教育学会

◆ その他(5件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
New Prospects for Foreign Language Teaching in Higher Education ▪ —Exploring the Possibilities of Application of CEFR— International Symposium Report 2011	編集校正	平成 23 年 11 月	『高等教育における外国語教育の新たな展望—CEFR の応用可能性をめぐって—国際シンポジウム報告集 2011』, 東京外国語大学世界言語社会教育センター
The Relationship Between Vocabulary Association and Academic Reading Performance ▪	単	平成 19 年 6 月	Asia TEFL 2007 International Conference, Malaysia, Kuala Lumpur, Putra World Trade Centre
Introduction to World Englishes at the Tertiary Level in Japan ▪	単	平成 24 年 3 月	東京外国語大学世界言語社会教育センター国際シンポジウム 2012
学会発表「語彙知識について—英語学, 認知言語学, 心理言語学の観点から—」 ▪	単	平成 28 年 5 月	神戸英語教育学会 第 19 回研究大会
学会発表「CLIL を援用した授業実践を考える—初等・中等・高等教育における試み—」 ▪	共	平成 29 年 5 月	神戸英語教育学会 第 20 回研究大会
学会発表「小大連携による英語教育改革—四天王寺学園の挑戦—」 ▪	共	平成 30 年 5 月	神戸英語教育学会 第 21 回研究大会
学会発表「教室英語における名詞の単数形・複数形の使用について」 ▪	単	平成 30 年 6 月	日英言語文化学会 第 14 回年次大会